

太秋柿の甘みを

ぎゅっと閉じ込めました。



益城町の新特産品

柿ジャム誕生

町をもっと元気にしたい。元気な町の姿を全国に発信したい。町のおいしい農産物をたくさんの人に知ってもらいたい。

そんな思いから始まった益城町特産品開発プロジェクト。令和元年に町内産の米を使った焼酎「こめます」、令和4年に、町内産のスイカとミニトマトを使用した4つの商品を開発・販売しました。

そして今回、第3弾として、全国各地の魅力ある食材を活用した商品開発を手がける株式会社もへじ、町のおいしい農産物を取り扱う上益城農業協同組合（JAかみましき）、本町との連携協定締結を機にさまざまな取り組みを進めている日本航空株式会社と連携し、町を代表する秋の味覚・太秋柿を使った柿ジャムを開発しました。

